

日本感染症教育研究会(IDATEN)

第 16 回 IDATEN クリニカルカンファレンス

主催：北海道 IDATEN クリニカルカンファレンス運営委員会

謹啓 時下、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、第16回 IDATEN クリニカルカンファレンスを開催させていただき運びとなりました。

北海道の症例を用いて、地域に根ざした臨床感染症の症例カンファレンスを行っていきたいと思います。

また、基本的な内容の講義も加えることで、臨床感染症の知識向上も目指していきたいと思います。

北海道における臨床感染症の教育推進にご協力いただけましたら、真に幸でございます。

下記の要領にて第16回 IDATEN クリニカルカンファレンスを企画いたしましたので、ご多忙のことと存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日時 2018年6月30日(土) 13:30～ (13:00開場)

会場 市立札幌病院 2階 講堂

(前回と会場が異なりますので、お間違えの無いようご注意ください！)

〒060-8604 札幌市中央区北 11 条西 13 丁目 1-1 011-726-2211

参加費 1,000 円

<会場へのアクセス>

○JR 桑園駅より徒歩 3 分

○バス停 市立病院前 または 桑園駅 (JR バス・中央バス・じょうてつバス)

詳細はホームページをご覧ください

<https://www.city.sapporo.jp/hospital/access/index.html>

(市立札幌病院)

日本感染症教育研究会(IDATEN)

第16回 IDATEN クリニカルカンファレンス

日時 2018年6月30日(土) 13:30~(13:00 開場)

会場 市立札幌病院 2階 講堂

〒060-8604 札幌市中央区北11条西13丁目1-1 011-726-2211

参加費 1,000円

プログラム

13:00~ 開場

13:30~13:45 開会の挨拶

13:45~14:45 臨床感染症レクチャー

「“北海道でも、北海道だからこそこんな感染症！”」

1. 北海道におけるマダニ媒介感染症

演者 市立札幌病院 感染症内科 児玉 文宏 先生

2. 症例にチャレンジ！北海道でもこんなものいます！

演者 感染症コンサルタント 岸田 直樹 先生

14:45~15:00 休憩

【インタラクティブ・ケースカンファレンス】

ファシリテーター 函館稜北病院 総合診療科

川口 篤也 先生

北海道がんセンター 感染症内科

藤田 崇宏 先生

15:00~16:00 ケースカンファレンス①

「GNR 菌血症を繰り返す70代男性。あなたなら何を考えどう行動しますか？」

演者 勤医協中央病院 総合診療センター 山田 大志 先生

16:00~16:50

【薬剤師部会】:

「北海道...でも医療者が知っておくべき HIV 感染症のこと～薬剤師たちは知っている～」

演者 札幌医科大学附属病院 薬剤部 國本 雄介

【検査技師部会】:

「エキノコックス？ 長期潜伏期糸虫感染」

演者 JR 札幌病院 小池 祐史

16:50~17:00 休憩

17:00~18:00 ケースカンファレンス②

「関節リウマチ治療中の80代男性の呼吸困難感」

演者 手稲溪仁会病院 総合内科 阿河 昌治 先生/永井 友基 先生

北海道 IDATEN クリニカルカンファレンス運営委員会 (50音順)

【医師部会】 函館稜北病院:川口篤也 感染症コンサルタント:岸田直樹 北海道がんセンター:藤田崇宏
市立札幌病院:児玉文宏

【薬剤師部会】 JCHO 札幌北辰病院:門村将太 札幌医科大学附属病院:國本雄介 札幌徳洲会病院:星貴薫
中村記念南病院:山田和範

【検査技師部会】 JR 札幌病院:小池祐史 札幌医科大学附属病院:品川雅明 勤医協中央病院:西出和弘
札幌徳洲会病院:和田直樹

主催:北海道 IDATEN クリニカルカンファレンス